

代表的電機メーカーの 製品アセスメントシートの事例

名規-8609-F(5/16)付表1 (用紙サイズA3)・・・印刷する場合は1枚目のみを指定。

(注) セルの右上に赤いマークがある場合はコメントがあります。
次ページ以降の入力欄に、順に入力下さい。
印刷する場合は1枚目のみを指定して下さい。

製品アセスメントシート(ガイドライン)

設計部門評価(方針会議時まで記載)				品証部門評価(現品会議時まで記載)				開発担当 B	評価結果がマイナスの場合、協議 (協議後) → 設計保管 → 写し)EMS事務局(環管)
設計者	設計K	部DFEキーマン	EMS事務局(環管)	品証担当者	品証K	部DFEキーマン	部環境キーマン		
品名	入力例: 開発方針(設計部門記入):			現品会議: 年 月 予定				出荷予定	
新製品	入力例: AB-CD2			発売時期: 年 月 予定				総開発費	
基準製品	入力例: AB-CD								

新 No	旧 No	評価項目	評価基準 (黄色のハッチング部は、評価必須項目)	評価方法 <small>セル右上の赤マークはコメントがある事を示します。 セルにマウスカーソルを置くと表示されます。</small>	重み (X)	評価基準点(Y)						基準製品	
						3点	2点	1点	0点	-1点	NG	データ等	
1		材料 再資源化	再資源化の可能性	再資源化可能材料の使用率	(再資源化可能質量/総質量) × 100%	3	80%	50%	20%	0%		48%	
2	15	材料 再資源化 材料統一 <small>(注)従来の製品アセスメントシートにも あった評価項目のNo欄を、黄色で 示す。 評価必須項目は、評 価欄も黄色で示す。</small>	プラスチック材料の削減率	{1-(新製品/基準製品)} × 100%	3	30%	20%	10%	0%	< 0%		10点	
3	金属材料の品種数の削減率		{1-(新製品/基準製品)} × 100%	3	30%	20%	10%	0%	< 0%			5点	
4	その他材料の品種数の削減率		{1-(新製品/基準製品)} × 100%	3	30%	20%	10%	0%	< 0%			5点	
5	7		再資源化可能な、プラスチック材料の品種数	(再資源化可能品種/総品種) × 100%	3	80%	50%	20%	0%			10%	
6			再資源化可能な、金属材料の品種数	(再資源化可能品種/総品種) × 100%	3	80%	50%	20%	0%			10%	
7			再資源化可能な、その他材料の品種数	(再資源化可能品種/総品種) × 100%	3	80%	50%	20%	0%			10%	
8	8		再生材料の利用	再生材料の使用比率	(再生材料の合計質量/総質量) × 100%	3	50%	30%	20%	0%			8%
9	12		再資源化の促進	複合材料の点数/質量の削減率	{1-(新製品/基準製品)} × 100%	3	30%	20%	10%	0%	< 0%		4点
10	9			取り扱い説明書等への再生紙使用	有・無	1			有	一部	無		有
11				過剰な塗装が排除されていること	有・無	1			向上	同等	低下		-
12			プラスチック表面へのコーティング等が排除されていること	有・無	1			向上	同等	低下		-	
13			被覆、メッキ材料、難燃剤、可塑性、添加剤の使用	有・無	1			向上	同等	低下		-	
-		材料 分別性	材料の分別性	(異種材料・複合材料部品の削減、同一材料による組 ・インサート成形	削減率(新製品/基準製品)	2			向上	同等	低下		-
14			樹脂へのシール削減(再生可能プラスチックシール使用)	削減率(新製品/基準製品)	2			向上	同等	低下		-	
15			解体不可能な部品	削減率(新製品/基準製品)	2			向上	同等	低下		-	
16	13		(環境負荷の小さい材料選択)										-
17			塩ビ(塩ビ電線も評価対象に含む。総質量削減)	削減率 [1-(新製品/基準製品)]x100	3	30%	20%	10%	0%	< 0%		3.0kg	
18	22		半田の鉛(鉛フリー化までは、プリント板の小型化も削減とみなす。)	削減率 [1-(新製品/基準製品)]x100	3	30%	20%	10%	0%	< 0%		2.0kg	
19			特定臭素系難燃剤	削減率 [1-(新製品/基準製品)]x100	3	30%	20%	10%	0%	< 0%		.0kg	

By Kiyoshi Ueno

50テーマ、100項目以上のチェック項目